

Oracle® Database

Companion CD クイック・インストール・ガイド

10g リリース 2 (10.2) for Microsoft Windows (x64)

部品番号 : B25694-02

2008 年 9 月

このマニュアルでは、Oracle Database Companion CD 製品を Windows x64 システムにすばやくインストールする方法を説明します。次の内容について説明します。

1. [このマニュアルの概要](#)
2. [Oracle Database 10g Products の要件](#)
3. [Oracle Database 10g Products のインストール](#)
4. [インストール後の作業](#)
5. [ドキュメントのアクセシビリティについて](#)
6. [サポートおよびサービス](#)

1 このマニュアルの概要

このマニュアルでは、Oracle Database Companion CD がインストールされていないシステムに Oracle Database Companion CD のインストール・タイプをデフォルトの設定でインストールする方法を説明します。ご使用のシステムにすでにインストールしてある場合は、『Oracle Database Companion CD クイック・インストール・ガイド for Microsoft Windows (x64)』でインストール手順の詳細を確認してください。

Oracle Database Companion CD には、Oracle Database 10g Products インストール・タイプが含まれています。これには、Oracle JDBC Development Drivers、Oracle SQLJ、Oracle Database Examples、Oracle Text Knowledge Base、JAccelerator (NCOMP)、interMedia Image Accelerator および Oracle Ultra Search が含まれます。

注意： これらの製品をインストールする前に、ご使用のシステムまたはご使用のシステムがアクセスできるシステムに Oracle Database 10g がインストールされていることを確認してください。詳細は、『Oracle Database Companion CD インストール・ガイド for Microsoft Windows (x64)』を参照してください。

このマニュアルで説明しないタスク

このマニュアルでは、次のタスクの実行方法は説明しません。

- 移行の課題
- Oracle ソフトウェアの削除
- インストール後の作業

ORACLE®

Copyright © 2008, Oracle. All rights reserved.

Oracle と Oracle のロゴは Oracle Corporation の登録商標です。Oracle Database は、Oracle Corporation の商標です。記載されているその他の製品名および社名はその製品および会社を識別する目的にのみ使用されており、それぞれ該当する所有者の商標です。

追加インストール情報の入手先

Oracle Database 10g Companion CD 製品のインストールの詳細は、このマニュアルで説明されていないタスクに関する情報を含め、『Oracle Database Companion CD インストール・ガイド for Microsoft Windows (x64)』を参照してください。

このマニュアルは Oracle Database インストール・メディアに含まれています。これにアクセスするには、Web ブラウザを使用して DVD-ROM の companion ディレクトリにある welcome.htm ファイルを開き、**Documentation** タブを選択します。

2 Oracle Database 10g Products の要件

この項の内容は、次のとおりです。

- [ディスク領域の要件](#)
- [Oracle Database の要件](#)

2.1 ディスク領域の要件

次のディスク領域サイズは、Oracle Database 10g Products に必要なサイズのみを反映しています。既存の Oracle Database インストール内のサイズは含まれません。

- TEMP 領域 : 100MB
- SYSTEM_DRIVE:¥Program Files¥Oracle ディレクトリ : 100MB
- SYSTEM_DRIVE:¥ORACLE_BASE¥ORACLE_HOME ディレクトリ : 950MB (概算)
- SYSTEM_DRIVE:¥ORACLE_BASE¥oradata : 40MB
- 合計 : 1GB (概算)

2.2 Oracle Database の要件

「Oracle Database 10g Products」インストール・タイプをインストールする前に、ご使用のシステムが Oracle Database リリース 2 (10.2) にアクセスできる必要があります。

関連項目：『Oracle Database Companion CD クイック・インストール・ガイド for Microsoft Windows (x64)』

3 Oracle Database 10g Products のインストール

この項の内容は、次のとおりです。

- [Oracle ホーム・ディレクトリの場所の特定](#)
- [Oracle Database 10g Products のインストール手順](#)

3.1 Oracle ホーム・ディレクトリの場所の特定

Oracle Database 10g Products を既存の Oracle ホームにインストールする前に、この Oracle ホームの場所を特定する必要があります。Oracle ホーム・ディレクトリのパスがわからない場合は、Oracle Universal Installer を使用して確認できます。

Oracle ホーム・ディレクトリのパスを調べるには、次の手順を実行します。

1. 「スタート」メニューから、「プログラム」→「Oracle - HOME_NAME」→「Oracle Installation Products」→「Universal Installer」を選択します。
2. 「ようこそ」ウィンドウが表示されたら、「インストールされた製品」をクリックします。
「インベントリ」ウィンドウが表示され、システム上のすべての Oracle ホームと各 Oracle ホームにインストールされている製品がリストされます。
3. 「インベントリ」ウィンドウで、各 Oracle ホームを開き、**Oracle Database 10g 10.2.0.4.0** を見つけます。
4. 「閉じる」をクリックしてから「取消」をクリックして Oracle Universal Installer を終了します。
5. 次に説明されている Oracle Database 10g Products のインストールを開始するときは、Oracle ホームの名前を確認しておく必要があります。

3.2 Oracle Database 10g Products のインストール手順

Oracle Database 10g Products をインストールするには、次の手順を実行します。

1. **Administrators** グループのメンバーとして、Oracle コンポーネントをインストールするコンピュータにログインします。
プライマリ ドメイン コントローラ (PDC) またはバックアップ ドメイン コントローラ (BDC) にインストールする場合は、Domain Administrators グループのメンバーとしてログオンします。
2. Oracle SQLJ 用に使用する予定の Oracle データベースがアクセス可能で実行中であることを確認します。
Windows の「サービス」ユーティリティを使用して、Oracle Database が実行中かどうかを確認できます。このユーティリティは、Windows のコントロール パネルまたは「管理ツール」メニュー（「スタート」→「プログラム」）にあります。Oracle データベースの名前には、最初に OracleService が付きます。該当するサービスの名前を右クリックし、メニューから「開始」を選択します。
3. 「コントロール パネル」の「システム」に ORACLE_HOME 環境変数が存在する場合は、削除します。

環境変数の削除方法の詳細は、Microsoft のオンライン・ヘルプを参照してください。

注意： ORACLE_HOME 環境変数は、レジストリで自動的に設定されます。この変数を手動で設定すると、インストールできません。

4. Oracle Database インストール・メディアを挿入し、companion ディレクトリにナビゲートします。あるいは、インストール・ファイルをダウンロードまたはコピーしたディレクトリにナビゲートします。
サポートされているすべての Windows プラットフォームでは、Oracle Database のインストールに同じインストール・メディアを使用します。
5. setup.exe をダブルクリックし、Oracle Universal Installer を起動します。
6. 「ようこそ」ウィンドウで「次へ」をクリックします。

7. 「ホームの詳細の指定」ウィンドウで次のことを行います。
 - a. **名前** : 指定された Oracle ホームが Oracle Database の Oracle ホームであることを確認します。(デフォルトの Oracle ホームが表示されます。)
 - b. **パス** : Oracle ホーム・ファイルをインストールする Oracle Database の Oracle ホームのディレクトリ位置を入力します。(デフォルトの Oracle ホームのディレクトリが表示されます。)

関連項目 : 正しい Oracle ホームの検索方法は、3 ページの「[Oracle ホーム・ディレクトリの場所の特定](#)」を参照してください。

8. 「次へ」をクリックします。
9. 「製品固有の前提条件のチェック」ウィンドウで、Oracle Universal Installer がシステムをチェックしたときに発生した可能性があるエラーの有無を調べて修正します。
10. 「次へ」をクリックします。
11. 「サマリー」ウィンドウで、インストールされる製品のリストをチェックして、「インストール」をクリックします。
12. インストールが完了したら、「終了」をクリックしてから「はい」をクリックして Oracle Universal Installer を終了します。
13. オプションで、インストール・プロセス中に作成された一時ファイルを削除する場合は、OraInstalldate_time ディレクトリを削除します。
OraInstalldate_time ディレクトリには、約 45MB のファイルが保持されます。
このディレクトリは、TEMP 環境変数に設定されている場所に作成されます。

コンピュータを再起動しても、OraInstalldate_time ディレクトリが削除されません。

4 インストール後の作業

Oracle Database Companion CD 製品を正常にインストールした後は、次のマニュアルを参照して Oracle Database 10g Products の使用を開始してください。

- 『Oracle Database 概要』
- 『Oracle Database 2 日でデータベース管理者』

5 ドキュメントのアクセシビリティについて

オラクル社は、障害のあるお客様にもオラクル社の製品、サービスおよびサポート・ドキュメントを簡単にご利用いただけることを目標としています。オラクル社のドキュメントには、ユーザーが障害支援技術を使用して情報を利用できる機能が組み込まれています。HTML 形式のドキュメントで用意されており、障害のあるお客様が簡単にアクセスできるようにマークアップされています。標準規格は改善されつつあります。オラクル社はドキュメントをすべてのお客様がご利用できるように、市場をリードする他の技術ベンダーと積極的に連携して技術的な問題に対応しています。オラクル社のアクセシビリティについての詳細情報は、Oracle Accessibility Program の Web サイト <http://www.oracle.com/accessibility/> を参照してください。

ドキュメント内のサンプル・コードのアクセシビリティについて

スクリーン・リーダーは、ドキュメント内のサンプル・コードを正確に読めない場合があります。コード表記規則では閉じ括弧だけを行に記述する必要があります。しかし JAWS は括弧だけの行を読まない場合があります。

外部 Web サイトのドキュメントのアクセシビリティについて

このドキュメントにはオラクル社およびその関連会社が所有または管理しない Web サイトへのリンクが含まれている場合があります。オラクル社およびその関連会社は、それらの Web サイトのアクセシビリティに関しての評価や言及は行っておりません。

Oracle サポート・サービスへの TTY アクセス

アメリカ国内では、Oracle サポート・サービスへ 24 時間年中無休でテキスト電話 (TTY) アクセスが提供されています。TTY サポートについては、(800)446-2398 にお電話ください。アメリカ国外からの場合は、+1-407-458-2479 にお電話ください。

6 サポートおよびサービス

次の各項に、各サービスに接続するための URL を記載します。

Oracle サポート・サービス

オラクル製品サポートの購入方法、および Oracle サポート・サービスへの連絡方法の詳細は、次の URL を参照してください。

<http://www.oracle.com/lang/jp/support/index.html>

製品マニュアル

製品のマニュアルは、次の URL にあります。

<http://www.oracle.com/technology/global/jp/documentation/index.html>

研修およびトレーニング

研修に関する情報とスケジュールは、次の URL で入手できます。

http://education.oracle.com/pls/web_prod-plq-dad/db_pages.getpage?page_id=3

その他の情報

オラクル製品やサービスに関するその他の情報については、次の URL から参照してください。

<http://www.oracle.com/lang/jp/index.html>

<http://www.oracle.com/technology/global/jp/index.html>

注意： ドキュメント内に記載されている URL や参照ドキュメントには、Oracle Corporation が提供する英語の情報も含まれています。日本語版の情報については、前述の URL を参照してください。

Oracle Database Companion CD クイック・インストール・ガイド, 10g リリース 2 (10.2) for Microsoft Windows (x64)

部品番号 : B25694-02

Oracle Database Companion CD Quick Installation Guide, 10g Release 2 (10.2) for Microsoft Windows (x64)

原本部品番号 : B15687-02

Copyright © 2008, Oracle.All rights reserved.

制限付権利の説明

このプログラム（ソフトウェアおよびドキュメントを含む）には、オラクル社およびその関連会社に所有権のある情報が含まれています。このプログラムの使用または開示は、オラクル社およびその関連会社との契約に記された制約条件に従うものとします。著作権、特許権およびその他の知的財産権と工業所有権に関する法律により保護されています。独立して作成された他のソフトウェアとの互換性を得るために必要な場合、もしくは法律によって規定される場合を除き、このプログラムのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等は禁止されています。

このドキュメントの情報は、予告なしに変更される場合があります。オラクル社およびその関連会社は、このドキュメントに誤りが無いことの保証は致しません。これらのプログラムのライセンス契約で許諾されている場合を除き、プログラムを形式、手段（電子的または機械的）、目的に関係なく、複製または転用することはできません。

このプログラムが米国政府機関、もしくは米国政府機関に代わってこのプログラムをライセンスまたは使用する者に提供される場合は、次の注意が適用されます。

U.S. GOVERNMENT RIGHTS

Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are "commercial computer software" or "commercial technical data" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the Programs, including documentation and technical data, shall be subject to the licensing restrictions set forth in the applicable Oracle license agreement, and, to the extent applicable, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software--Restricted Rights (June 1987). Oracle USA, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このプログラムは、核、航空産業、大量輸送、医療あるいはその他の危険が伴うアプリケーションへの用途を目的としておりません。このプログラムをかかる目的で使用する際、上述のアプリケーションを安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性 (redundancy)、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。万が一かかるプログラムの使用に起因して損害が発生いたしましても、オラクル社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

Oracle, JD Edwards, PeopleSoft, Siebel は米国 Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称は、他社の商標の可能性がありえます。

このプログラムは、第三者の Web サイトへリンクし、第三者のコンテンツ、製品、サービスへアクセスすることがあります。オラクル社およびその関連会社は第三者の Web サイトで提供されるコンテンツについては、一切の責任を負いかねます。当該コンテンツの利用は、お客様の責任になります。第三者の製品またはサービスを購入する場合は、第三者と直接の取引となります。オラクル社およびその関連会社は、第三者の製品およびサービスの品質、契約の履行（製品またはサービスの提供、保証義務を含む）に関しては責任を負いかねます。また、第三者との取引により損失や損害が発生いたしましても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。